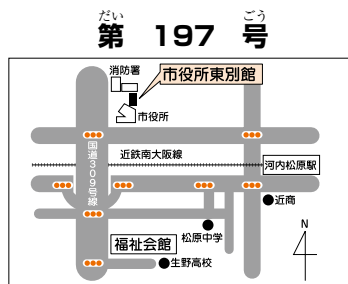




# 社協まつばら



編集・発行 社会福祉法人 松原市社会福祉協議会

〒580-0043  
ホームページ

大阪府松原市阿保1-1-1  
http://www.matsubarashakyo.net

松原市役所東別館内  
E-mail webmaster@matsubarashakyo.net

TEL.072-333-0294 FAX.072-335-0294

社協まつばらの発行は、令和8年度は、  
5月・9月・1月の3回になります。

## まつばら子どもの居場所拡がる 応援募金にご協力を

松原市では、さまざまな地域の住民や  
NPOが主体となって、子ども食堂や子  
どもサロンを開設しています。

「いつでも入っといで～」と子どもたち  
を真ん中に、地域 みんなでご飯を食べ  
たり、自由に過ごせる居場所をまちに作  
ることをめざしています。

そしてそれらの活動を行う団体を応援  
するため、今年も共同募金の一環として、  
子どもの居場所づくり支援に用途を限定したテーマ型募金運動  
を実施します。

募金は「松原子どもの居場所づくりネットワーク」を通じて、  
子ども食堂などに取り組む団体への支援に活用されますので、  
多くのみなさまからの応援をお願いいたします。

- 募金受付期間：1月1日(木)～2月28日(土)
- 募金振込先：ゆうちょ銀行  
口座番号：00900-2-284737

おすそ分け応援団	ー□ 1,000円
ご近所さん応援団	ー□ 3,000円
まちの人応援団	ー□ 5,000円

(ゆうちょ以外の金融機関から振込の場合)

〇九九支店・当座：0284737

口座名義：(社福)大阪府共同募金会松原地区募金会

※ゆうちょ銀行窓口での振込手数料は免除になります。

- 問合先：松原地区募金会事務局・松原市社会福祉協議会

☎072-333-0294



## 若年性認知症講演会に100名集う！

11月15日(土)、認知症サポートプロジェクト(認知症に関わ  
る機関・団体・ボランティアが参加)の主催で、「学びませんか！  
若年性認知症」と題して講演会を開催しました。NPO法人認知  
症のひととみんなのサポートセンター代表の沖田裕子氏、若年性  
認知症のご本人とご家族を講師にお招きして、若年性認知症の  
症状や特徴、診断を受けてからの経験や思いなどについて、お  
話していただきました。

働き盛りの年齢で認知症と診断されると、経済的に不安定に  
なったり、若年性認知症専用のサービスはほとんどないので、  
医療や障害福祉、介護保険などの既存の制度をうまく使って  
いく必要があること、認知症があっても自分の力を発揮できる居  
場所があり、それを支える家族や仲間とのつながりが大切であ  
ることなどたくさんのお話を学びました。



「仕事で今までにないミスが目立つようになった」なども、認  
知症のサインである場合があります。早めの相談や受診によっ  
て、今後の方策を検討することができます。

「若年性認知症支援ガイドブック」「まつばら認知症サポートブック」

「もしかして認知症？」と思った  
時に…。相談できる窓口はどこな  
のか、どのような支援やサービスが  
あるのかなど、冊子にまとめていま  
す。松原市社会福祉協議会のホー  
ムページでもご覧いただけます。



## まつばら大じゅずつなぎ

まつばら人をリレー形式で紹介するコーナー

豊田 典子さんからの紹介で

第96回目 寺田 賀代后さん(大堀在住)

一言でいうと、「八百屋」です！と、大堀にある『や  
さい劇場』で、こだわりの野菜たちとともに出迎え  
てくださる寺田さん。ご自身も苦労された経験があ  
り、高価な野菜を手にしたくともできない方がいる  
ことも理解される中、「買物は投票！！」「野菜は主

役級であることを知っていただきたい！」と野菜の  
『ブランディング』に取り組んでおられます。病気に  
なってから薬を飲んで不調と向き合うのではなく、  
予防として体に良い野菜を選んでいただきたい。地  
域のつながり・コミュニケーションを大切にしまし  
ながら、「主役たち」が持つストーリー・魅力の発信に全  
力で取り組んでおられる、笑顔の素敵な「八百屋」さ  
んです。





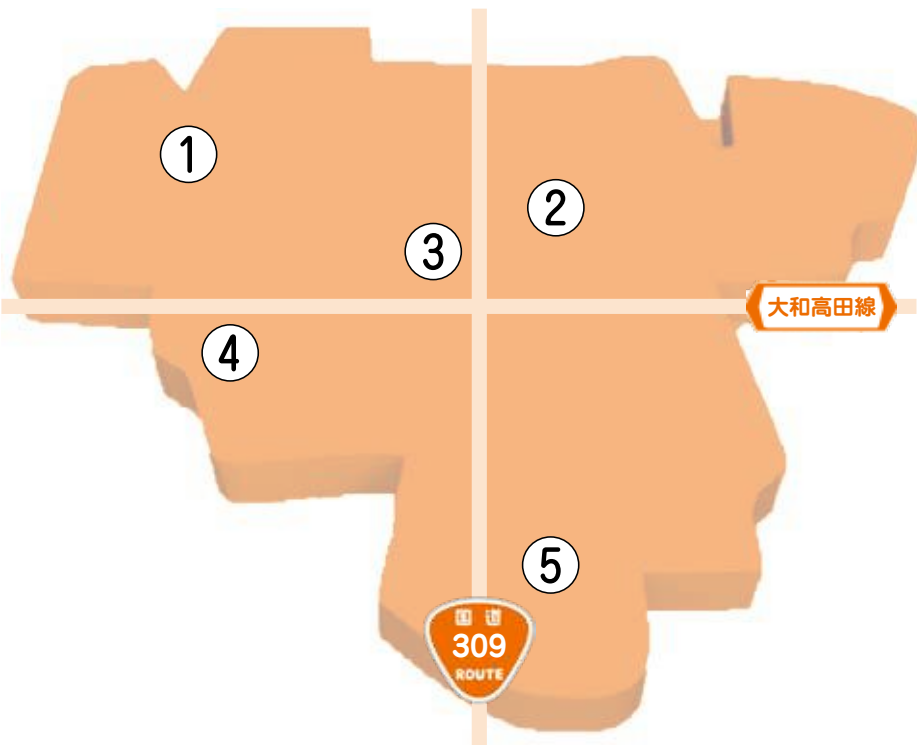
# 元希者カフェに集まりませんか？

元希者カフェは、身近な集いの場です。お近くの会場でおしゃべりをしたり、体操をしたり、楽しい1日を過ごしませんか。ご近所同士やご友人と一緒に、あるいはお1人での参加も大歓迎です。参加希望の方は各担当のコーディネーターにご連絡ください。

まつばらししゃかいふくしきょうぎかい  
松原市社会福祉協議会 渡邊



松南苑の様子。体を動かしてリフレッシュ中です。



①天美荘(天美東9-12-7)  
日程：1月8日(木)・3月12日(木)  
問合先：デイサービスセンターひまわり  
南光  
☎072-334-7221



②松寿苑(阿保2-28-1)  
日程：1月29日(木)・3月30日(月)  
問合先：聖徳会 有馬  
☎072-289-7160



③まつばらテラス(輝)  
(田井城3-104-2)  
日程：1月23日(金)・2月27日(金)・  
3月27日(金)  
問合先：松原市社会福祉協議会 渡邊  
☎072-333-0294



④つるかめ苑(南新町3-3-12)  
日程：2月2日(月)・3月2日(月)  
問合先：阪南中央病院 飯塚  
☎072-338-7799



⑤松南苑(岡6-5-37)  
日程：1月27日(火)・3月24日(火)  
問合先：遊づる 長光  
☎072-335-0146



対象：65歳以上の方  
内容：認知症予防の体操、脳トレなど  
飲み物の提供あります(コーヒー・お茶など)  
時間：13：30～1時間程度  
参加費：100円

## みんなでつくる支え合うまちづくりを目指す 生活支援コーディネーターの活動を紹介します

生活支援コーディネーターとは、...  
高齢者が安心して住みやすいまちづくりを目指して、地域の住民組織や団体と連携しながら、支え上手・支えられ上手の地域づくりや生活支援サービスの充実をすすめます。生活支援コーディネーターは、松原市全域を担当する「第1層」、各地域を担当する「第2層」に分かれています。

### コーディネーター4つの役割

- 地域を知る・学ぶ・考える**

高齢者の方を対象としたアンケート、地域の方との話し合いの場
- 身近なところに居場所をつくる**

地域の通いの場(元希者カフェ・脳トレ教室・認知症カフェ)など
- 地域を支える担い手をつくる**

元希者カフェスタッフ・棒体操リーダー・生活支援サービス従事者養成講座など
- 新しい仕組みづくり**

スマートフォン相談会・ZOOMを使った棒体操教室やチューブ体操教室など





～声聞いたら元気出るわ ボランティアさんからの電話でひと安心～

## もしもしコール利用者募集!!

「自宅にこもりがち」や「人と話す回数が減ったまま」などのお声をご高齢の方よりいただくことがあります。自宅にお住まいのひとり暮らしの高齢者の方が、地域で安心して暮らすことができるよう、協力員のボランティアが月1、2回（10分程度／回）になりますが、お電話で健康状態や安否の確認を行う「もしもしコール」を実施します。

- ご利用できる方**
- 下記のすべてにあてはまる方
- ★市内にお住まいの概ね70歳以上で、ご本人が希望される方
  - ★自宅にひとり暮らしで、身体状況等により声かけ・安否確認が必要な方
  - ★ご自身でお電話を取ることができ、意思疎通がある程度行える方
  - ★その他、必要と認められる方

- 内容(利用にはスタッフが事前訪問&登録が必要です)**
- ①月に1、2回、第2・4の火曜日または水曜日の午前中にボランティアが利用者に電話し、声かけ・安否確認を行います。  
※土日祝日・年末年始は除く
  - ②ご様子がいつもと異なる場合や不在が続く場合等、松原市社協(まつばらボランティアセンター)を通じ緊急連絡先や関係機関に連絡します。
- 問合先  
まつばらボランティアセンター ☎072-339-0741(担当: 仲野)



## ボラ連だより

松原市ボランティア連絡会からのお知らせ

### ちいきみんなで育ちあえる拠点 「Sovell - matsubara -」(ソヴェル・マツバラ)



“支える”ではなく、“一緒に並んで歩く”をモットーに、「寄り添う=Soi」「力強さ=Vell」という由来からのお名前。店内にはハンドメイド作品や駄菓子が並び、曜日ごとにカフェ出店やワークショップも楽しめます。また、18歳以上の若者の居場所としての機能も備え、あたたかく寄り添い、支えあう“まちのユーススペース”カフェです。

ちいきのあったかさに出会える、ゆったり過ごせるカフェ。ちいきみんなで育ちあえる「Sovell - matsubara -」で、人と人とのやさしいつながりを感じてください。

10月にはフードドライブを開催しました！今後ますます、ちいきの居場所になっていきます。



@SOVELL\_MATSUBARA

### まつばらおもちゃ病院開院日 ～ボランティアさんが壊れたおもちゃの修理を行います～

まつばらおもちゃ病院は1月で開設1周年！

開院日：原則毎月第3日曜日  
場所：松原市総合福祉会館 2階(新堂1-589-6)

※おもちゃは1家族1回3個まででお願いします。  
※修理できないおもちゃもあります。ご了承ください。  
※修理してくださるおもちゃドクター・ナースも募集中!!



詳しくはHPをご覧ください



### 「子どもが子どもらしく生きる」をテーマにフォーラム開催

最近、学校や家庭、地域で「しんどい気持ちを抱えながらもうまく助けを求められない子どもたち」が増えていると言われています。子どもたちが、学校や地域で子どもらしく生きていけるようなまちづくりを目指し、自分自身ができることを、子どもたちのために一緒に考えてみませんか。

- 日時：1月28日(水) 15:45～17:15
- 場所：まつばらテラス(輝)3階 多目的ホール
- 内容：「SOSを出せない子ども・家庭に向き合うために」  
基調講演 辻 由起子 氏  
(社会福祉士・保育士・こども家庭庁参与)
- 講演者 田崎 由佳 氏  
(NPO法人やんちゃまファミリーwith)ほか
- 対象：ヤングケアラーに関心のある方や子ども食堂や子どもサロンを開催している方など、ご興味、関心のある方大歓迎
- 申込先：NPO法人やんちゃまファミリーwith ☎072-330-2511  
：松原市社会福祉協議会 ☎072-333-0294
- 主催：松原子どもの居場所づくりネットワーク



こちらからも  
申込できます

### 子ども食堂や万博ボランティアを 経験されたNさんへインタビュー！

Q 今されているボランティアを教えてください  
A ちいき食堂「ゆいたば」で調理のボランティアをしています。配膳や見守り、声掛けなどに分かれて私は調理が多く、時々メニュー決めや買物の手伝いなどもしています。

Q 万博でもボランティアされたとのこと  
A 万博では迷子センターの担当でした。子どもとあまり関わらなかったのですが、ベビーカーの貸し出しや清掃などを行いました。

Q ボランティアの魅力ややりがいを教えてください  
A 「ゆいたば」ではサークルのような雰囲気の中で、役に立てている満足感があったり、新しい出会いがあって他の人と話が聞ける喜びを感じます。新しいこと、特に出来上がっている輪の中に入るには勇気がいりますが、私は一歩進んでみて楽しいと感じています。楽しいと思うことを続けていければと思います。

Nさん、ありがとうございました。

## ボランティア募集

募集は以下のもの以外もあります。ホームページでもご覧になれます。  
<http://www.matsubarashakyo.net>  
問合先：まつばらボランティアセンター ☎072-339-0741  
(担当: なかの・うえの)

### No.404 折り紙・貼り絵、お話相手して下さる方募集!!

- 誰と関わる：男女入居者 65歳以上
- 活動内容：グループホームにお住まいの方と手工芸（折り紙やちぎり絵など）を一緒にして下さる方やお話相手を大募集!!
- 活動日時：水・木・日以外の10:00～11:00又は、13:30～15:30の間の1時間位
- 活動場所：グループホーム華まつばら(松ヶ丘1-10-61)

### No.405 脳トレ・塗り絵・歌うなどにご一緒ください!!

- 誰と関わる：施設利用者 80歳以上の男女
- 活動内容：利用者さんと一緒に歌や塗り絵、脳トレをして下さる方を募集しています
- 活動日時：月～日 14:00～15:00で要相談
- 活動場所：大阪老人ホームゆずり葉(阿保3-15-5)



善意銀行

ご寄付お礼申し上げます。お預かりしました金品は、市内の社会福祉事業に払い出いたします。

令和7年8月1日～令和7年11月15日(敬称略)

金銭預託

●匿名 8,000円

●杉本浩子 100,000円

物品預託

●幸南食糧株式会社 新米2kg×100袋



障がい者施設や食事サービスボランティア団体などにご提供させていただきました。

わかり合える仲間がいます

まつばらかいごしゃかぞくかい

松原介護者家族の会の交流会のお知らせ

介護について、さまざまな悩みを抱えた介護者が、少しでもより良い介護ができるようお互いを支えようと、話し合いや情報の交換をしています。一人で悩まずに一緒に考えてみませんか。

定例交流会

●日時：2月2日(月)・3月2日(月)・4月6日(月)予定 13時30分～15時

●場所：まつばらテラス3階介護予防室

●問合先：松原市社会福祉協議会

☎：072-333-0294

FAX：072-335-0294

まつばらししゃきょうぼうさい

とく

～松原市社協防災への取り組み～

とときいのちちいきせいかつささ

もしもの時に命を、地域を、生活を支える！

さいがい

災害ボランティアセンター設置運営訓練を開催しました

がついつかにちさいがい

10月5日(日)に災害ボランティアセンター開設・運営訓練を実施しました。

さいがい


災害ボランティアセンターは、災害時にボランティア活動を円滑に進めるための拠点として、駆け付けてくれたボランティアを、被災現場の復旧活動や被災者の心のケアなどのニーズ(困りごと)に結び付けるといったコーディネートの役割を果たします。

さいがい

災害が発生した場合、災害ボランティアセンターを迅速かつ円滑に運営していくためには、平時からしっかりと訓練をしておく必要があります。今回もICTを活用し、即時に動ける体制を皆で確認しました。松原市社協では災害ボランティアの事前登録を受付しております。平時には、災害時での対応に関する研修や訓練等の情報提供を行います。ぜひともご登録ください！

さいがい

災害ボランティア登録





さいがいようせいこうざ

災害ボランティア養成&ステップアップ講座

おおさいがい

大きな災害が発生した際には、松原市でも多くのボランティアが必要となります。昨今は大きな災害が増えており、普段からの心構えと準備が重要で、多くのみなさんのチカラが不可欠です。ぜひともご参加をお待ちしています！

●日時 1月31日(土) 13:30～15:00


●場所 松原市総合福祉会館 3階 会議室(新堂1-589-6)

●内容 「イザという時、地域でどう動く？初めてでも安心！ 防災×〇〇 災害ボランティア入門講座」


●講師 NPO法人 松原防災士会 新田 剛志 氏

●定員 30名(電話で申込受付・先着順)

●申込先 まつばらボランティアセンター ☎072-339-0741



こちらからも申込できます



とくれいかしつけ

コロナ特例貸付の利用者の方へ

へんさい

返済について困ったこと、わからないことがあればご相談ください。

へんさい

返済の方法がわからない

へんさい

返済ができない

めんじょ

免除や猶予手続きがわからない

まつばらししゃかいふくしきょうざいかい

●松原市社会福祉協議会(貸付担当)

☎072-333-0294 または メール

(当会ホームページのお問合せフォーム)

ふくしいんかいかつどうしょうかい

てん

福祉委員会活動紹介パネル展を開催します！

●日時 1月27日(火)～1月30日(金) 10:00～15:00

●場所 市役所市民ロビー

●内容 福祉委員会活動パネル展、福祉委員会の活動紹介 ※交流スペースあります

●主催 市内の福祉委員会、(福)松原市社会福祉協議会



しょう

障がいのある方の生活応援隊！

しょうがいしゃとうそうだんしえんしぎょう

障害者等相談支援事業

まつばらピアセンター mini通信

つうしん

まつばらしあおまつばらしやくしよびべつだんかい

松原市阿保1-1-1 松原市役所東別館1階

TEL.072-337-7333 FAX.072-335-1294

URL http://www.matsubarashakyo.net

あけましておめでとうございます。新年を迎え、心新たに！

みなさん、あけましておめでとうございます。新年を迎え、みなさんも心新たに、目標を立てておられるのではないのでしょうか。早いもので僕も、ピアカウンセラーとして、今年で9年目になります。今年も、ますますピアカウンセラーとして、同じ障がいのある仲間とともに、サロンに、さまざまな行事に、フォローにと、頑張っていきたいと思っています。

また、もう一つの目標として、障がい者のことについての啓発活動を頑張っていこうと考えています。僕は、サロンのメンバーとともにドリームという当事者会を作って、市内の小・中学校を訪問して、子どもたちと交流をしています。その中で福祉や障がい者についての話をしています。この話をもっと分かりやすく、子どもたちに、身近な事柄として伝えていけたらと考えています。この活動を通じて、将来、だれもが住みやすい、差別のない松原市になればと思っています。

今年も肢体・視覚・聴覚の各ピアカウンセラー、まつばらピアセンターをよろしくお願いいたします。

サロンや学校訪問に関心のある方は、ぜひお電話ください！ ☎072-337-7333

しんねんむかこころあら

新年を迎え、心新たに！

しんねんむかこころあら

新年を迎え、心新たに！

肢体障がい担当ピアカウンセラー 坂野

